

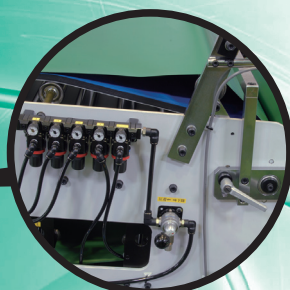
卓越した技術と最高の機能で業界に寄与する

HSG-^(PB プッシュボタン N コンピューター)GLUER 650/850/1050/1150型

(一部オプション含む)



⑦圧着部

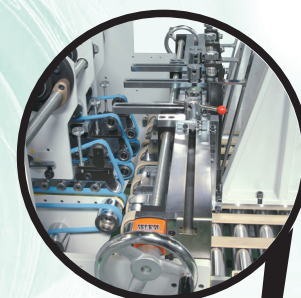


※圧力調整用個別シリンダー

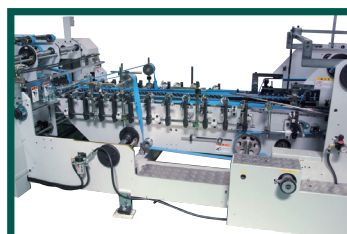


②上下ドライブ方式

※数値化用
ポジションインジケータ



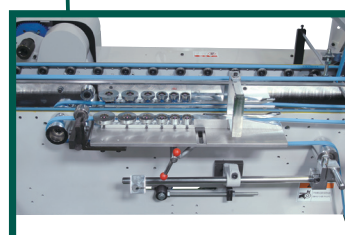
⑥ラップ(飛び込み)ゾーン



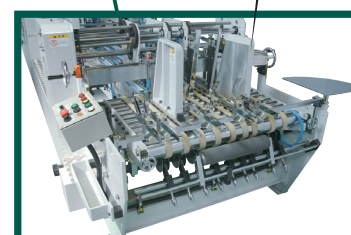
⑤本折り部



④上下糊付け部



③折り返し部



①給紙部

 株式会社 須賀製作所

HSG グルアーの特長

現今の紙器加工業界では一方で安定した品質維持を求めながらその反面、急激な変更が行われる納品数や生産期間で敏速に対応する事が求められております。

HSG グルアーで中段時間の低減と生産性の増大そして安定した品質を計れます。敏速な対応・安定した品質・ユーザーが満足する製品・中段時間の低減・あらゆる注文に対する切替作業・ミスの排除それらによる間接経費の削減等の効果が期待できます。また、大きな特長として通常のサイド貼マシンを設備されたのちに、ワンタッチ箱や四隅貼等の受注が先々増えてきても、その製函セクションが後からでも容易に増設が可能です。

その為既存のマシンそのものを改めて更新しなくてもよいので、内策化に強い上、コストも最小限におさえられます。

①給紙部

堅固なサイドガイドにより、高速生産時における振動がブランクに伝わらず安定した給紙供給ができます。
また、ポジションインジケータの採用によりハンドルでパネルの位置を変えても数値が目視できますのでリピート品に対し数値化でき初心者でも容易に位置決めできます。

②独自の上下ドライブ方式

他社と比較しても、全セクション上下ドライブ方式は須賀のみであります。
他社グルアーが下ドライブのみで駆動しているため、上側のベルトは搬送補助のためにのっているものであり、カートンは歪みが生じ、また高速生産をする時には駆動力を失うために、スリップしたりベルト跡が付くなどロスカートンが多くなります。
これが上下ドライブならこれら諸問題が解消され、低速・高速運転しましてもトラブル事なく安定した運転が出来ます。

③折り返し部

カートンの第1線が180°第3線135°の折り返しが可能です。
そのため非常に開口性の良いパッケージを仕上げる事が可能です。また、ベルト折が基本となっており、スリ傷のはいりにくい構造になっています。

④上下糊付け部

糊ツボは上側・下側共に独自の機能により紙粉その他不純物が中に入らない特別設計が施されており、万一紙粉等が入ってもポットの中でそれを除去し決してブランクの糊切れが発生しない構造になっています。

⑤本折り部

本折り部3本ベルトから2本ベルトに変更する場合、弊社機は中レール方式を採用していますので容易に変更が出来、大箱から小箱への切替ができます。

⑥ラップ(飛び込み)ゾーン

特殊コンベアー装置により入口にシールドされた回転軸が、品物を傷つける事なくあらゆる形状のブランクの飛び込みを容易にさせてあります。レバーの上下のみでサイド貼から底貼までワンタッチでラップ(飛び込み)ができます。

⑦圧着部

上側にオリジナルスポンチコンベアーを採用。隙間なく配列されたロールにより、圧力が上に逃げず確実に製品を加圧します。
強力な加圧に対しブランクに接触する面は、スポンチの弾力で保護します。また、圧力の変は下側グリーンコンベアーに個別エアシリンダーを採用。エアゲージで可変できる上、数値化が容易です。

多彩なオプション

1 2枚出し検知装置

2枚出しの検知方式は、超音波式とメカ式の2種類があります。また、2枚つながり検知センサーも、簡易型とエンコーダー式があり、どちらでも選択が可能です。

2 異品種混入検知装置

- ・JANコードリーダー
- ・糊しろ用バーコードリーダー
- ・数字、文字、RSS用スキャンリーダー

ご希望により、様々な検知装置を御提案できます。

3 糊切れ検知装置

- ・上糊用吹きつけグルー検知機(底貼用折り込み不適合検知も可能)
- ・下糊用検知機(水分検知方式)

4 不適合カートン自動排出装置《特許番号第2709685号(装置)第2709686号(構造)》

糊不良・折れ不良・異品種混入・2枚差し等がありますと計数前に本機を止める事なく不良品をライン外に自動排出します。
他社機は検数後不良品のマーキングをしますので、良品との差換えが必要ですが弊社機の場合、不良品の差換えをする事なく箱詰めや結束が出来ますので大幅な省人化、オートメーション化が出来ます。

代理店



株式会社 須賀製作所

本社工場 〒123-0844 東京都足立区興野1-8-10
TEL.03-3887-0149(代) FAX.03-3849-1149

<http://www.suga-mfg.co.jp/>